



# 日本環境共生学会 第21回 (2018年度)創立20周年記念 学術大会プログラム

平成30年度（2018年度）

9月28日（金）－9月30日（日）

じばさん三重（三重県四日市市）

# 目次

## A 会場（口頭発表）

### A1 セッション「地域経済と環境の評価手法：学生セッション」

座長：渋澤博幸

討論者：櫻井一宏

発表番号	タイトル	著者	頁
A11	豊橋市における環境共生型都市形成と二酸化炭素固定化技術導入の経済的影響評価	酒井 一(豊橋技術科学大学), 渋澤 博幸(豊橋技術科学大学), 宮田 讓(豊橋技術科学大学)	A1-1
A12	未来ビークル普及の経済効果に関する研究	仲山 隆人(豊橋技術科学大学), 渋澤 博幸(豊橋技術科学大学)	A1-6
A13	静岡県における津波被害と復旧過程の経済評価に関する研究	松島 大智(豊橋技術科学大学), 花岡 峻太(豊橋技術科学大学), 渋澤 博幸(豊橋技術科学大学)	A1-10
A14	流域水害の経済被害と復旧プロセスに関する研究：矢作川流域を対象として	米光 結衣(豊橋技術科学大学), 坂本 大貴(豊橋技術科学大学), 渋澤 博幸(豊橋技術科学大学)	A1-16

### A2 セッション「都市・地域の Sustainability・Resilience 評価手法の最前線」

座長：加藤博和

討論者：北詰 恵一 山中 英生

発表番号	タイトル	著者	頁
A21	オールドニュータウン更新時における低炭素化とエネルギー自立化の同時促進に関する研究	朴 秀日 (名古屋大学), 河合 一輝 (鉄道建設・運輸施設整備支援機構), 加藤 博和 (名古屋大学)	-
A22	再生可能都市への転換政策のための居住エリア別外出行動分析	井ノ口弘昭 (関西大学), 北詰恵一 (関西大学)	-
A23	徳島東部都市圏での災害リスクを考慮した居住環境の総合評価に向けた基礎的検討	奥嶋政嗣 (徳島大学), 山中英生 (徳島大学), 渡辺公次郎 (徳島大学)	-

### A3 セッション「SSMS セッション（学術統合によるソリューション創造）」

座長：那須 清吾

討論者：林 良嗣

発表番号	タイトル	著者	頁
A31	理学・工学の統合による気候変動影響シミュレーション	吉村耕平 (高知工科大学地域連携機構)	A3-1
A32	気候変動影響評価と政策立案	那須清吾 (高知工科大学学長特別補佐)	A3-1
A33	地域における事業創造とコーディネーター	佐藤暢 (高知県産学官民連携センター)	A3-1
A34	地域構造と事業創造の統合によるビジネス創造	那須清吾 (高知工科大学学長特別補佐)	A3-1

## B会場（口頭発表）

### B1 セッション「グローバル環境Ⅰ」

座長：巖 網林

討論者：後藤 尚弘

発表番号	タイトル	著者	頁
B11	都市洪水に対する適応策の評価に関する研究 ータイ・コンケン市における被害の推定に基づいてー	積田 典泰(日本大学大学院理工学研究科), 菊池 浩紀(日本大学理工学部), 福田敦(日本 大学理工学部)	B1-1
B12	都市の水・食料・エネルギー管理へのネクサ スアプローチ ーベルモント・フォーラム国 際共同研究プロジェクト M-NEX の取り組み ー	巖 網林(慶應義塾大学環境情報学部), ロヘ マ ロブ(シドニー工科大学)	B1-11
B13	持続可能な森林資源利用における「価値連 鎖」：岐阜県加茂郡東白川村の事例から	橋本 洋治(名古屋大学大学院環境学研究科社 会環境学専攻), アン・サンギータ(名古屋大 学大学院工学研究科社会基盤工学専攻)	B1-19

### B2 セッション「環境と評価」

座長：石橋 健一

討論者：木村 美智子

発表番号	タイトル	著者	頁
B21	都市緑地管理における資源占有の時間フット プリント評価	川口 暢子(名古屋大学未来材料・システム研 究所), 林 希一郎(名古屋大学未来材料・シ ステム研究所), 藤井 実(国立環境研究所)	B2-1
B22	エネルギー回収機能付き廃棄物焼却施設の立 地に対する住民意識に関する研究	後藤 尚弘(東洋大学情報連携学部)	B2-7
B23	インドネシアにおける若者の農業離れとルー ラルツーリズムの可能性	黛 陽子(文教大学 国際学部), 水野谷 剛(筑 波大学 生命環境科学研究科), 氷鮑 揚四郎 (筑波大学 名誉教授)	B2-10
B24	J P G I Sに基づく森林簿スキーマの試作	白井 宏尚(横河商事株式会社), 石橋 健一(名 古屋産業大学)	B2-18

### B3 セッション「グローバル環境Ⅱ」

座長：松本 亨

討論者：山中 英生

発表番号	タイトル	著者	頁
B31	日中の環境保護税の比較	李 靖怡(立正大学院経済研究科)	B3-1
B32	GIS-based effectiveness analysis of water sensitive urban design (sponge city construction) in China: a case study of Harbin City	Xuezhou FAN(Graduate School of Environmental Engineering, the University of Kitakyushu), Toru MATSUMOTO(Faculty of Environmental Engineering, the University of Kitakyushu)	B3-11

B33	木質バイオマスを利用した家庭向け暖房システムの温室効果ガス排出量の比較	根本 和宜(国立環境研究所), 中村 省吾(国立環境研究所), 森 保文(国立環境研究所), 平野 勇二郎(国立環境研究所)	B3-21
-----	-------------------------------------	--	-------

## B4 セッション「観光と交通」

座長：山中 英生

討論者：林 希一郎

発表番号	タイトル	著者	頁
B41	発表辞退		B4-1
B42	高齢者を対象とした改良版近隣歩行環境評価(ANEWS)を用いた分析 - 千葉県習志野台団地を対象として	塚原 勇介(日本大学大学院理工学研究科), 伊東 英幸(日本大学理工学部), 藤井 敬宏(日本大学理工学部)	B4-2
B43	トランジション・マネジメントによる実践的政策形成への試み - 「自転車の未来」と「はじめの一歩」ワークショップの試みから -	松浦 正浩(明治大学公共政策大学院), 山中 英生(徳島大学大学院)	B4-8

## C会場 (口頭発表)

### C1 セッション「地域と環境 I」

座長：太田 貴大

討論者：黛 陽子

発表番号	タイトル	著者	頁
C11	平成 30 年 7 月豪雨時における棚田有無での谷川流量差異測定	高林 直樹(広島県 庄原市 本村自治振興センター, 地縁団体共栄会, 農業法人ほんむら)	C1-1
C12	S D法による都市二次林及び竹林の景観選好性モデルの構築 - 名古屋市名東区藤巻町の事例	長谷川 泰洋(名古屋産業大学), 高取 千佳(名古屋大学), 藤原 望((株)建築技術研究所)	C1-5
C13	住民主体のまちづくりにおける地域住民と専門家との共同作業による関係構築に関する研究	近藤 卓(宮城大学大学院事業構想学研究科), 相田 茉美, 風見 正三(宮城大学事業構想学部)	C1-9
C14	文化サービスを情報として二次的・間接的に享受する：長崎五島の教会群におけるツバキからのインスピレーションと地域アイデンティティを事例として	太田 貴大(長崎大学大学院 水産・環境科学総合研究科)	C1-19

## C2 セッション「地域と環境Ⅱ」

座長：杉本 賢二

討論者：太田 貴大

発表番号	タイトル	著者	頁
C21	平成 29 年台風 21 号による列車運休の影響	杉本 賢二(大阪工業大学工学部都市デザイン工学科)	C2-1
C22	省エネ行動試行による省エネ型家電購入意向への動機づけ効果 - 長久手市における事例研究	原 理史(中部大学中部高等学術研究所), 福井 弘道(中部大学中部高等学術研究所), 清本 三郎(一般社団法人環境創造研究センター)	C2-6
C23	運動習慣を形成するウォーキング支援システムの構築と適用	尾崎 平(関西大学環境都市工学部), 盛岡通(関西大学先端科学技術推進機構), 檀 寛成(関西大学環境都市工学部)	C2-11

## C3 セッション「生態系と自然との共生」

座長：森下 英治

討論者：原 理史

発表番号	タイトル	著者	頁
C31	道路建設の緑地へのエコロジカル・インパクトの軽減 ～その仕組みと事例研究～	長谷川 明子(名古屋大学工学部), 中村 晋一郎(名古屋大学大学院工学研究科), 朴 秀日(名古屋大学大学院環境学研究科), 加藤 博和(名古屋大学大学院環境学研究科), 林 良嗣(中部大学総合工学研究所)	C3-1
C32	市中のロードキルの実情と原因分析－愛知県日進市の事例－	森下 英治(愛知学院大学総合政策学部)	C3-11
C33	1955 年と現在の生態系サービス供給ポテンシャルの比較分析-愛知県西部の事例-	小林 航(株式会社パスコ), 林 希一郎(名古屋大学未来材料・システム研究所), 大場 真(国立環境研究所 福島支部)	C3-15

## ポスター発表

発表番号	タイトル	著者	頁
P1	デジタル電話帳を用いた市町村産業構造のネットワーク解析	宮内 彩希(高知工科大学環境理工学群), 古沢 浩(高知工科大学環境理工学群)	P-1
P2	獣害対策における防護柵の管理に関する研究～千葉県鴨川市を事例として～	岩瀬 詩由(早稲田大学大学院環境・エネルギー研究科), 井上 和久(早稲田大学理工学術院), 岩井 雪乃(早稲田大学平山郁夫記念ボランティアセンター(WAVOC)), 友成 真一(早稲田大学理工学術院)	P-8
P3	GIS-based effectiveness analysis of water sensitive urban design (sponge city construction) in China: a case study of Harbin City	Xuezhou FAN(Graduate School of Environmental Engineering, the University of Kitakyushu), Toru MATSUMOTO (Faculty of Environmental Engineering, the University of Kitakyushu)	B3-11
P4	地域環境評価の基礎となる CO2 濃度の検証プロセス	高木 祥太(名古屋産業大学), 伊藤 雅一(名古屋産業大学), 岡村 聖(名古屋産業大学)	P-16
P5	生活環境圏における 3 次元 CO2 濃度分布図の比較検証	岡村 聖(名古屋産業大学), 曾 勇翔(名古屋産業大学), 伊藤 雅一(名古屋産業大学)	P-23
P6	郊外住宅地におけるマーケットでの供給の実態分析	小沼 佑香(慶應義塾大学環境情報学部), 中山 俊(慶應義塾大学総合政策学部), 巖 網林(慶應義塾大学環境情報学部教授)	P-33

日本環境共生学会 第21回（2018年度）創立20周年記念学術大会実行委員会

名誉委員長	伊藤達雄	三重大学名誉教授
委員長	林良嗣	中部大学教授
副委員長	石橋健一	名古屋産業大学教授
	森下英治	愛知学院大学教授
委員	林希一郎	名古屋大学教授
	加藤博和	名古屋大学教授
	伊藤雅一	名古屋産業大学教授
	原理史	中部大学中部高等学術研究所研究員
	城月雅大	名古屋外国語大学准教授
	杉浦晶子	JAHES 事務局